

# 嚥下咽頭期の評価

- 舌・喉頭の動きを直接に観察できる嚥下造影検査・嚥下内視鏡検査が広く使用される。

## 嚥下圧:食塊を咽頭から食道へ送り込むための駆出力

- 咽頭収縮により嚥下圧が形成され、食塊は左右の梨状窩から食道入口部へ達する
  - 食道入口部の括約筋が弛緩(平圧化)し、食塊が食道にはいりやすくなる
- 
- 『嚥下圧』と『UES(食道入口部括約筋)の平圧化』を定量的に評価できる嚥下圧検査が有用である。